

同志社大学フォーミュラプロジェクト
支援者様

令和4年 6月 13日

同志社大学フォーミュラプロジェクト
5月活動報告

初夏の候、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト（以下 DUF）の 5月の活動についてご報告させていただきます。現在、当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、今年度の大会でより高い成績を獲得するための車両を作り上げるべく、設計製作を行っております。そして、多大なる御支援していただいております企業の皆様、先生方、OB の皆様方に深く感謝いたします。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



図 1. 22project の車両

1. 活動報告

泉大津フェニックスでの走行

5月29日(日)に、泉大津フェニックスにて走行を行いました。

前回の走行会では、取り付けができなかったカウルの取り付けなど、前回の走行会で得られた課題を解決し、走行に臨みました。シフター系や電装関連のトラブルも起きましたが、一人一人が自分の役割を担って動けており、チームとしての成長も感じることができました。

また、今後の製作に活かすために様々な計測方法を導入しており、得られたデータや新たな課題をもとに、次の試走に向けて車両の改良に努めていく所存です。



図 2. 泉大津フェニックスでの走行会

2. スポンサー様

株式会社江沼チェーン製作所様よりチェーンとチェーン交換用のピンをご支援いただきました。ご支援、誠にありがとうございます。

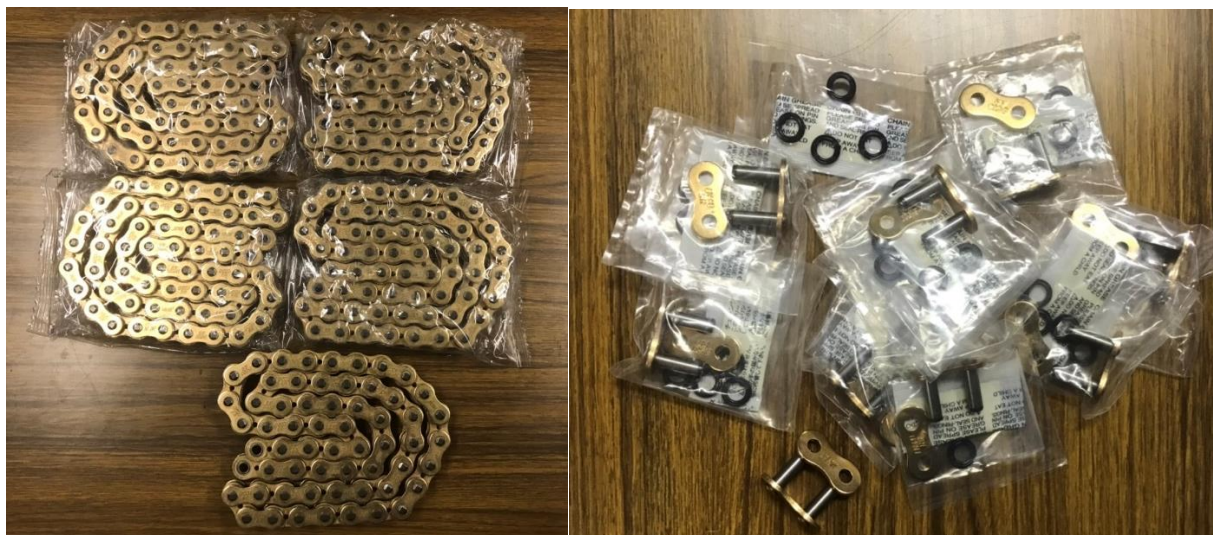


図 3. 株式会社江沼チェーン製作所様よりご支援いただいた品々

株式会社小寺製作所様にエキゾーストマニホールド用のステンレスパイプの曲げ加工をして頂きました。今後ともよろしく願いいたします。



図 4. 株式会社小寺製作所様より加工して頂いた品

スポンサー様一覧



3. 今後の主な活動予定

- 6月14日 〆切 Design Documents 提出
6月21日 〆切 Sales Presentation Document (SPD) 提出

4. 最後に

7月の月報にて、詳細な報告をさせていただきますが、同志社大学の強みであるコスト審査でのレポートを無事提出することができました。現在は、デザイン審査とプレゼンテーション審査のための資料作成と、前述しました走行会により見つかりました課題の解決を中心に活動を行っています。

また、新入生がチームに加わり、今後の活動がますます楽しみとなりました。大会に向けて、チーム一丸となり進んでいくために、学年問わずコミュニケーションが取ることのできるチームになれるよう、活動してまいります。

今後もより良い車両を製作するために、尽力いたしますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

同志社大学フォーミュラプロジェクト (DUFPP)
2022年度プロジェクト総務 野口 創太

〒610-0394

京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学

URL : <http://dufp.racing>

E-mail : cguf5056@mail4.doshisha.ac.jp
